

技能者の処遇改善

○経験や技能に応じた処遇の実現

- ・システムに蓄積される就業履歴や保有資格を活用し、技能者をレベル分けする能力評価基準を検討（レベルに応じてキャリアアップカードを色分け）
- ・技能者の能力評価と連動した専門工事企業の施工能力等の見える化も進め、良い職人を育て、雇用する専門工事企業が選ばれる環境を整備

能力評価基準の要素

- 保有資格（キャリアアップシステムに登録される）
- 就労実績（キャリアアップシステムに蓄積される）
- 職種に応じた知識・技能 等

これらを組み合わせて評価

※カードのカラーはイメージ

評価基準に合わせてカードを色分け



現場管理の効率化

○社会保険加入状況等の確認の効率化

- ・現場に入場する技能者ひとりひとりについて、社会保険の加入状況等の確認が効率化

| 事業者名 | 技能者名 | 就業日数 | 社会保険加入 |
|-------|------|------|--------|
| 〇〇建設 | 〇〇〇男 | 11 | ○ |
| 〇〇建設 | 建設太郎 | 10 | ○ |
| ××工務所 | □□□子 | 20 | ○ |
| ××工務所 | □□次郎 | 20 | ○ |



○書類作成の簡素化・合理化

作業員名簿（イメージ）

- ・施工体制台帳や作業員名簿の作成の手間やミスを削減

| 氏名 | 職種 | 生年月日 | 現住所 |
|------|-------|--------|--------|
| 〇〇男 | 型枠工 | 〇年〇月〇日 | 〇〇県〇〇市 |
| 建設太郎 | 型枠工 | △年△月△日 | △△県△△市 |
| □□子 | 鉄筋工 | □年□月□日 | □□県□□市 |
| □□次郎 | 足場とび工 | ■年■月■日 | ■■県■■市 |

※赤枠部分にシステムに蓄積された情報が反映される

○建退共関係事務の効率化

- ・技能者に証紙を交付する際の事務作業が軽減（現在は手作業で必要書面を作成している）

※建退共において、システムに蓄積された就業履歴を用いて証紙請求書類（共通）を作成するソフトを開発し、本年10月目途に提供予定

※また、建退共において、証紙に替えて電子的に就労実績を把握する方式の導入について検討が進められている

キャリアアップシステム



就労実績を把握

就労実績の報告

下請

元請

証紙交付